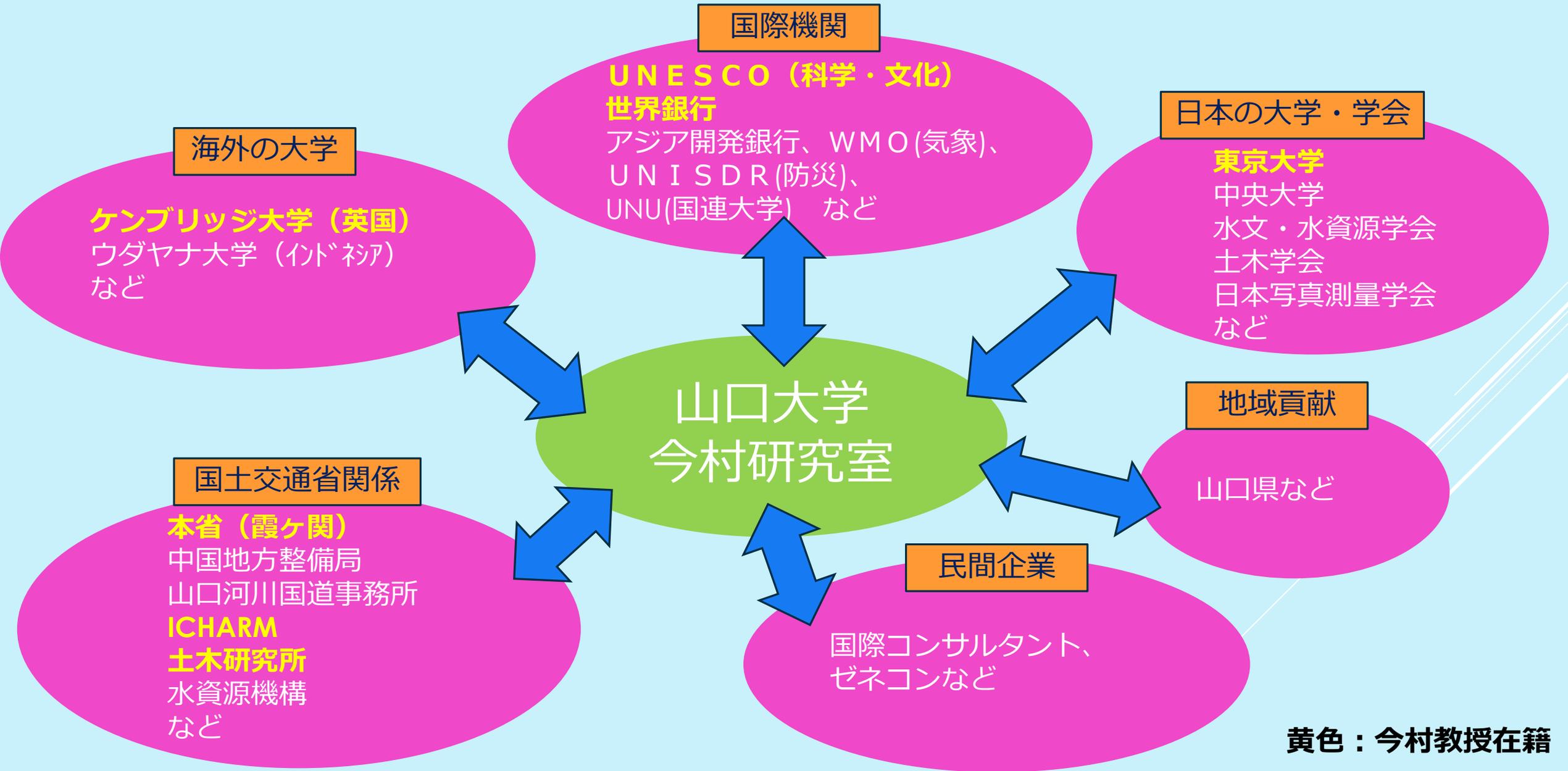


国際的な産・官・学のネットワーク



研究室の紹介

1. **国際展開**：UNESCO、世界銀行、アジア開発銀行などを通じて世界とつながり、国際会議の企画・参画、海外をフィールドとした共同研究
2. **民間企業との連携・共同研究**：国内外で先進技術を持つ企業との共同研究
3. **国土交通省との連携**：国内の河川・防災をフィールドとした共同研究、現場見学の開催、講師の招聘
4. **実務に即した水・防災研究**

今村 能之 教授 (山口大学 2015年4月~)
国際及び実務経験 (28年間)



世界銀行本部 (ワシントン) 勤務 3年間 2010-2013年

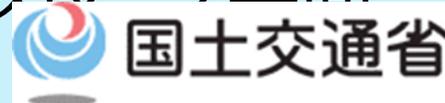


UNESCO本部 (パリ) 勤務 5年間 2000-2005年



UNIVERSITY OF
CAMBRIDGE

ケンブリッジ大学留学、客員教授 2年間 1995-97年



建設省 (現国土交通省) 採用

本省 (霞が関)、近畿地方整備局、荒川上流河川事務所 (埼玉県)、
大和川工事事務所 (大阪) など

三重県土木部 河川課・道路建設課

「日本とインドネシアの水害に関する比較研究」

インドネシア 北スラウェシ州 マナド市 現地調査 2015年11月10日～15日

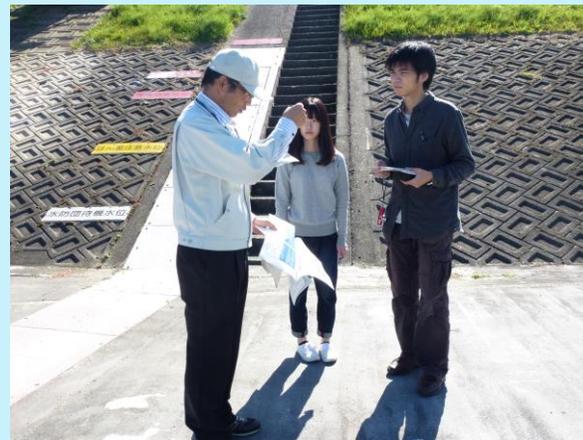


マナド市では毎年のように水害が発生。
特に、2013、2014年と大きな被害が発生し、JICAの援助
で河川改修と洪水マスタープランを作成することとなった。



佐波川（防府市、山口市）現地調査 国土交通省山口河川事務所

佐波川の河川管理



島地川ダム



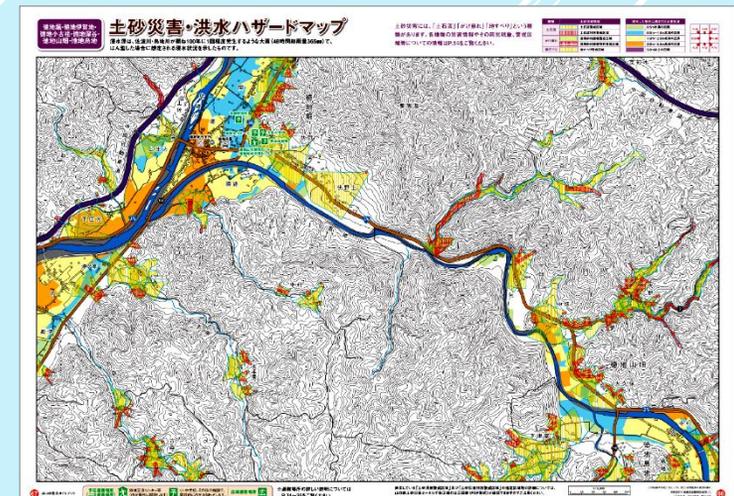
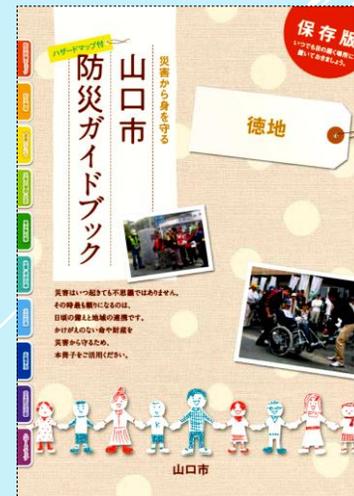
洪水時の住民への河川情報提供に関する研究 (国土交通省山口河川国道事務所との共同アンケート調査)

鬼怒川（茨城県）が決壊し、大きな被害が発生。
避難情報の提供が重要。

国土交通省山口河川国道事務所との
新たな河川情報提供についての共同研究。
共同アンケート調査を実施。



危険度	区分	とるべき行動
▲	避難準備情報	避難に時間のかかる方は避難を開始、それ以外の方は準備をしましょう。
	避難勧告	被害発生の可能性が高いので、避難を開始しましょう。
	避難指示	被害発生の可能性が非常に高い、または被害が発生している状態のため、すぐに避難しましょう。





世界銀行での担当業務 (2010-2013年)

- ▶ メトロマニラ洪水対策マスタープラン作成 (フィリピン、DPWH)
- ▶ メコンデルタ水資源管理プロジェクト (ベトナム、MARD)
- ▶ 仙台レポート (2012年の仙台会議で発表) へのインプット (世銀GFDRR)
- ▶ ウランバートル市防災対策調査 (モンゴル、ウランバートル市)
- ▶ ジャカルタ緊急洪水対策 (インドネシア、PU)
- ▶ メトロマニラ水資源計画 (フィリピン、MWSS)
- ▶ 水資源灌漑プロジェクト (インドネシア、PU)
- ▶ ホーチミン洪水対策調査準備 (ベトナム、ホーチミン市)
- ▶ 世銀水ポートフォリオレビュー (世銀水部)

第7回世界水フォーラム（韓国・大邱）の閉会式で数千人の聴衆に対してスピーチ （2015年4月）



インド・アッサム州水会議と現地調査（2015年3月）アジア開発銀行からの依頼



世界銀行 現地調査 フィリピン・マニラ郊外 (2012年)



フィリピン
シンソン公共事業大臣
日本訪問



今村研究室で招聘した外部講師

国際協力機構（JICA）：石渡専門研究員（元国交省、元世界銀行）

ECFA（海外コンサルティング企業協会）

オリナス・パートナー：打田代表取締役（途上国ビジネスコンサルティング）

水資源機構：工藤理事

国土交通省 中国地方整備局

2015年 野田企画部長、阿部河川部長、佐々木道路部長

2016年 吉田企画部長、渡辺河川部長、佐々木道路部長
友澤副所長（山口河川国道事務所）

2017年 吉田企画部長、若林河川部長、佐々木道路部長
友澤元副所長（山口河川国道事務所）